

参加費
無料

日時

2014年5月20日(火)
13:00 ~ 17:20 (受付開始 12:40 予定)

場所

SCSK 株式会社 豊洲本社
東京都江東区豊洲 3-2-20 豊洲フロント

定員

満席になり次第終了

申込方法

下記 URL よりお申し込みください
URL : <http://www.scsk.jp/event/2014/20140520.htm>

生産技術 CAE セミナー 2014

基調講演「マツダのデジタル革新とCAE」

マツダ株式会社

ITソリューション本部 エンジニアリングシステム部
部長 岡村一徳様

01

SCSKのCAEソリューション

「SCSKのCAEソリューション取組」

「生産技術分野における大規模構造解析ソフト ADVENTUREClusterの活用」

02

ますます高まる品質向上やコスト低減の要求の中、「ものづくり」の根幹である生産技術分野での業務改善は大きな意味をもちます。従来通りの熟練者の勤や経験に頼るのではなく成形プロセスにおける物理現象をコンピュータ上で再現する事でQCDの向上は当然の事、コミュニケーションツールとしても大きな効果が期待できます。

本セミナーの基調講演では、マツダ株式会社様より今回特別に革新的なCAE業務のお取り組みについてご紹介を頂きます。基調講演のあとには分科会形式で、弊社が長年培って参りましたCAE技術の経験、知見の集大成として鑄造・鍛造・樹脂射出成形・プレス分野を中心に各CAEツールのご紹介ならびに構造解析ソフトとの連成事例等もご紹介致します。

A
会場

鑄造



セッション1: MAGMA5 v5.2
半凝固ダイカスト /MIM CAE 概要

鑄造 CAE のリーディングカンパニーである MAGMA 社の最新版 MAGMA5 v5.2 をご紹介致します。ダイカストや砂型向けの最新機能から、注目を浴びている組織・機械的特性、残留応力・歪・割れや砂中子の充填・硬化 CAE などをご紹介致します。また、半凝固ダイカスト /CAE 「SIGMASOFT」 もご紹介いたします。

セッション2: 最新機能
～鑄造における自動最適化～

次期バージョンでは「最適化機能」が標準搭載されます。鑄造 CAE 上でロバスト設計を実現するための最新機能をご紹介します。
・鑄造案における自動最適化の考え方
・v5.3 に標準搭載される最適化機能の紹介
・ロバストな鑄造案を作成するために

セッション3: 解析事例のご紹介

『鑄造条件(鑄込み温度/形状)の最適化』『生産性の向上』『残留応力』に Focus した鑄造解析事例をご紹介します。

B
会場

鍛造・塑性加工



セッション1: FORGE 概要(1)
～熱間鍛造プロセス～

熱間鍛造プロセスのシミュレーションにおける FORGE の機能、特徴をご紹介します。
型鍛造を始めとして、自由鍛造や、成形中の材料組織予測などの事例もご紹介致します。

セッション2: FORGE 概要(2)
～冷間鍛造プロセス～

冷間鍛造プロセスのシミュレーションにおける FORGE の機能、特徴をご紹介します。
高精度な金型解析、絞り加工、スプリングバック予測などの事例もご紹介致します。

セッション3:
鍛造シミュレーションの最新情報

最先端の金属材料研究の成果が取り入れられている FORGE の最新機能をご紹介します。
CATIA と連携した工具・金型計上の自動最適化機能、高周波加熱・浸炭などの熱処理機能の事例などもご紹介致します。

C
会場

樹脂・射出成形



セッション1: 最新バージョンのご紹介

プラスチック射出成形 CAE のパイオニアである Autodesk Simulation Moldflow は毎年バージョンアップし、機能/精度/操作性が向上しています。その最新バージョンについてご紹介致します。

セッション2:
SCSK の Moldflow 関連ソリューション

金型強度解析、コンフォーマルクーリング、成形機データの取り込みなど Autodesk Simulation Moldflow を更に使いこなすためのソリューションをご紹介します

セッション3:
Autodesk Simulation Moldflow
ユーザ事例

ユーザ事例を通じ、Autodesk Simulation Moldflow の効果的な使い方などをご紹介します。

D
会場

プレス成形



セッション1: プレス成形解析の最適化事例

アルテアエンジニアリング株式会社より、新バージョンの HyperWorks13.0 および HyperForm13.0 の新機能とプレス成形解析における最適化の事例をご紹介します。

セッション2: ワレ・面ひずみ・スプリングバックの検証事例

エムアンドエムリサーチは、塑性加工分野に係わる研究開発および技術コンサルティングをご提供しています。今回は、同社が開発した NXT による検証事例をご紹介します。

セッション3: HyperForm と NXT の連携事例とその効果

z プレス成形における CAE 技術の経験、知見をもとに、HyperForm と NXT の連携事例とその効果についてご紹介致します。

SCSK
夢ある未来を、共に創る。